

## 【 記 入 ・ 提 出 要 領 】

### ○調査票：国費外国人留学生（学部留学生）等の受入可能数調査

※ 提出部数1部（該当がない場合もその旨記入し提出すること）

1. セルの書式は変更しないこと。また、多量のスペースの挿入は行わないこと。（ただし、行数を増やすこと、行の高さを適切に変えること、必要なセルを結合することは差し支えない。）
2. 行数が不足する場合は、必ず新たに行を挿入して記入すること。（別シートに記入するなど表を複数に分けないこと。）
3. 留学生の受入れが可能な学部・学科についてのみ記入すること。
4. 「大学コード」欄には、学校番号（学部）を記入すること。
5. 「英語コース」欄には、英語のみで受講・卒業できるコースである場合に限り「○」を記入すること。
6. 「分野」欄には、以下から該当するものを記入すること。
  - ・文科系の場合  
法学、政治学、経済学、経営学、教育学、社会学、文学、史学、日本学、  
その他（具体的に記入）
  - ・理科系の場合  
理科系A・・・理学系（数学、物理、化学）  
電子電気系（電子工学、電気工学、情報工学）  
機械系（機械工学、造船学）  
土木建築系（土木工学、建築工学、環境工学）  
化学系（応用化学、化学工学、工業化学、繊維工学）  
その他（金属工学、鉱山学、商船学、生物工学）  
理科系B・・・農学系（農学、農芸化学、農業工学、畜産学、獣医学、林学、食品学、  
水産学）  
保健学系（薬学、保健学、看護学）  
理学系（生物学）  
理科系C・・・医学、歯学  
その他（備考欄を利用し、具体的に記入）
    - ※各学科で分野が複数ある場合は全てを記入すること。
    - ※※薬学部に関しては4年制か6年制かを明記すること。  
なお、薬学部6年制については、受入れにあたっての必要条件等を設けている場合は、その内容を備考欄に記載すること。
7. 「入学定員」欄には、各学科ごとの入学定員を記入すること。（予定でも可。）
8. 「受入可能数」欄には、各学科ごとの受入可能数を記入すること。
9. 「内訳」欄には、受入留学生の区分に従って「受入可能数」の内訳を記入すること。  
受入れ予定が無い場合は「0」と記入すること。

10. 「大学全体の受入れ可能数」欄には、各学科ごとの受入れ可能数を考慮した上で、大学全体として受入れ可能な数を記入すること。
11. 「直接配置条件番号」欄には、以下から該当するものを記載すること。
  - 1 . . . 相当程度の日本語能力を有し、予備教育が不要と認められる者
  - 2 . . . 外国語（備考欄に当該言語を記載）に相当程度の能力があると認められる者
  - 3 . . . その他（備考欄に内容を記載）
12. 「備考」欄には、特記する事項を記入すること。

【提出について】 提出期限： 平成23年6月13日（月）まで

- 公文書による調査票の提出（封筒には朱書きで「学部受入調査」XXXXXX(大学コード)）。  
及び
- 調査票のデータを添付ファイルで [ryuugaku@mext.go.jp](mailto:ryuugaku@mext.go.jp) 宛て送信。  
なお、メール及びデータの件名は必ず「XXXXXX(大学コード)〇〇大学（学部受入調査）」  
とすること。